



なかい

2

2006.FEB

特集

障害者自立支援法が始まります……

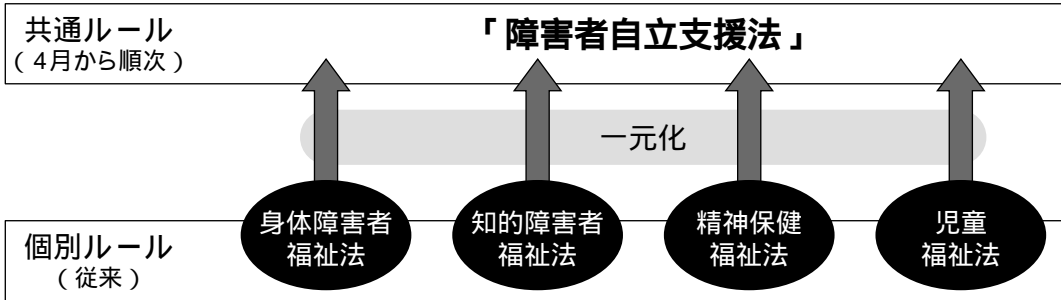
わたしの提案.....	
賀詞交歓会・成人のつどい.....	~
消防出初式他.....	~
まちのわだいなラカルト.....	~
みんなのひろば.....	~
となり町だより他.....	



1月13日(金)に井ノ口幼稚園で行われただんご作り。
園児たちは、食生活改善推進団体「いくみ会」中井支部のみなさんと一緒にお団子作りに挑戦。どんど焼きの火の熱さに悪戦苦闘しながらも、焼きあがった団子を食べた園児たちからは「おいしい～」の音が聞かれました。

4月から変わります 障害者サービスのしくみ

「障害者自立支援法」は障害の種別や年齢をこえた共通のルールです。



障害者自立支援法が始まります

平成17年10月31日に「障害者自立支援法」が成立し、平成18年4月1日から障害を持つかたの福祉サービスが段階的に変わります。障害者自立支援法の主なポイントを紹介いたします。

共通のルール

身体・知的・精神の3障害で異なっていた制度体系を一元化します。障害の種別や年齢にかかわらず、障害を持つかたが地域で自立した生活をおくるために、共通の制度による福祉サービスが利用できます。

利用者本位のサービス体系に

これまで障害ごとに別れ、複雑化していたサービスが、「日中活動の場」、「住まいの場」といった機能や目的別に区別され、提供されます。

また、「地域生活支援」や「就労支援」のための事業や重度の障害を持つかたを対象としたサービスが創設されます。

問合せ

保健福祉課 福祉班
☎(81)5548

就労支援の抜本的強化

自立した地域生活への移行を目指し、障害を持つかたの適正に合った就労を実現させるために、福祉と雇用施策との連携が強化されます。

支給決定の明確化、透明化

支援の必要度に応じてサービスが公平に利用できるよう、新しい障害程度区分(心身の状況をあらわすもの)が導入され、審査会の設置により意見聴取がされるなど支給決定方法が透明化されます。

安定的な財源の確保

国の費用負担の責任強化と利用者も応分の負担をするといった皆で支え合

う仕組みに変わります。サービスの利用量に応じて原則一割の自己負担となりますが、利用者の所得により月額上限額が設定されるなど負担を軽くするための配慮もされています。

公費負担医療制度の統一

身体・知的・精神の種別ごとであった公費負担医療制度を、「自立支援医療」に統一し、手続きや利用者負担が共通化されます。対象疾病等は従来どおりですが、自己負担は原則一割となり、所得などに応じて利用者負担の月額限度が設けられます。また、一定以上の所得のあるかたは給付の対象外となります。

利用者の申請

現在、支援費制度や公費負担医療制度を利用しているかたは、新しい制度の対象者になりますので、4月以降にサービスを利用するための申請が新たに必要となります。

なお、支援費制度利用者には町から、公費負担医療制度利用者には県から申請のための通知が送付されます。

あなたの声を町政に生かします!

「わたしの提案」制度をご利用ください

町では、町民のみなさんに気軽かつ積極的に町政に参加していただく一つの手段として、「わたしの提案」制度を行っています。

この制度は、町民のみなさんの生の声を聞き、それを町政に反映させ、より良いまちづくりを推進するためのもので、お寄せいただいた提案は全て町長が読ませていただき、各担当部署で検討・対応し、提案者へ回答いたします。

提案方法は、「わたしの提案」専用のハガキ・封筒をご使用いただくか、町のホームページからもご意見・ご提案ができます。専用ハガキ・封筒は役場庁舎、改善センター、保健福祉センター、井ノ口公民館、境コミュニティセンター、パークゴルフ場レストハウス、中央公園野球場に提案箱と併せて設置されていますので、提案箱もしくは郵便ポストに投函してください。

まちづくりの主役は、町民のみなさん自身です。一人でも多くの方からの率直なご意見・ご提案をお待ちしています。

問合せ

企画課 企画調整班
☎(81)1112

HP

<http://www.town.nakai.kanagawa.jp>

平成17年度は12月末までの間に31件のご提案をお寄せいただきました。ここでは、貴重なご意見の一部をご紹介します。

提案及び回答内容は要旨です。

市町村合併について

【提案】行政も人口増加策を考えてはいるようですが、現実的に見て、今後大幅な人口増加は極めて難しいと思われます。加えて、小規模自治体に対する国・県からの締め付けが強まるなか、1万余りの人口規模で上質な行政サービスが確保していけるのでしょうか。人口増加策を講じて、独自路線を進めるのも大事なことです。同時に市町村合併をする場合のことを念頭に置いた判断や下準備が必要ではないでしょうか。

【回答】市町村合併は、それ自体が目的ではなく、合併を契機にどのようなまちを作っていくか、どのような行政システムを構築するかが大切であると、考えております。また、今後、住民の生活圏等を重視した行政サービ

スを提供するために、今まで以上に町の行政運営等を住民に分かりやすく説明し、実施する諸施策を裏付ける財源確保に努めることが必要であり、国や県の動向を注視しつつ、住民の皆さんのご意見などを踏まえた上で、市町村合併も選択肢の一つとして、慎重に対応していきたいと考えております。

町営住宅について

【提案】サラリーマン世帯の収入が減るなか、一般賃貸住宅で暮らし、毎月6〜8万円程度の家賃を支払いながら、子育てをしていくのは経済的にとても大変です。少子化の一つの理由だと思えます。町営住宅を増やし、多くの町民が入居できるようにしてほしい。

【回答】町営住宅は、民間の賃貸住宅と異なり、単に安価な家賃で住宅を供給するものではなく、あくまで低所得者等の支援を目的とするものです。要望のありました町営住宅の建設については計画しておりませんが、小児医療費助成や保育サービスの充実といった子育て支援策を図っていききたいと思えます。

平成18年 賀詞交歓会・表彰式

1月4日(水)農村環境改善センターで、新春賀詞交歓会と町政への功労者等の表彰式が併せて行われ、町の振興発展にご尽力いただいた18名3団体の方が表彰されました。被表彰者は次のとおりです。(敬称略)

功労表彰

植木年男(宮向)

昭和38年に中井町役場採用以来、平成17年に民生部長をもって退職するまでの42年間、町職員として町政発展に貢献された。

一般表彰

倉橋光男(岩倉)

町交通指導隊に10年(うち隊長6年)在職し、道路交通の安全と交通道德の普及高揚に貢献された。

山崎 博(鴨沢)

町交通指導隊に10年(うち副隊長6年)在職し、道路交通の安全と交通道德の普及高揚に貢献された。

相原みち子(本境)

町交通指導隊に10年(うち副隊長2



年)在職し、道路交通の安全と交通道德の普及高揚に貢献された。

小澤勢津子(松本下)

町交通指導隊に10年(うち副隊長2年)在職し、道路交通の安全と交通道德の普及高揚に貢献された。

小山浩介(松本下)

開業以来、地域住民の歯科医療の充実に尽力されるとともに、歯科校医・園医、乳幼児健康診査、寝たきり老人等歯科診療等に携わり、保健衛生の向上に寄与し、町民の健康の保持・増進に貢献された。

三橋由紀子(南足柄市)

開業以来、地域住民の歯科医療の充

実に尽力されるとともに、歯科校医・園医、乳幼児健康診査、寝たきり老人等歯科診療等に携わり、保健衛生の向上に寄与し、町民の健康の保持・増進に貢献された。

井上愼治(北窪)

昭和61年から20年にわたり中井町遺族会本部役員(うち会長4年)として優れた指導力を発揮し、戦没者遺族の処遇改善など援護活動に尽力された。

菊池富夫(宮原)

女子バレーボールチーム「中井ジュニア」の監督としてチームの育成を図り、ペプシカップ第25回記念全日本バレーボール小学生大会女子の部に神奈川県代表として出場させ、準優勝に導

くなど、その指導力は顕著である。

中井中学校男子ソフトテニス部

今野僚太・島田礼二

平成17年度全国中学校体育大会 第36回全国中学校ソフトテニス大会に出場し、中井中学校の進展と町の教育、文化、スポーツの進展に大きく貢献された。

中井中学校女子ソフトテニス部

多田桃子・武松沙織

平成17年度全国中学校体育大会 第36回全国中学校ソフトテニス大会においてベスト16の成績を収め、中井中学校の進展と町の教育、文化、スポーツの進展に大きく貢献された。

中井中学校男子ソフトテニス部

相原基紀・川口義人

平成17年度第35回関東中学校ソフトテニス大会においてベスト16の成績を収め、中井中学校の進展と町の教育、文化、スポーツの進展に大きく貢献された。

中井中学校男子ソフトテニス部

大木駿介・小泉英行

平成17年度第35回関東中学校ソフトテニス大会に出場し、中井中学校の進

展と町の教育、文化、スポーツの進展に大きく貢献された。

中井中学校女子ソフトテニス部

平成17年度第35回関東中学校ソフトテニス大会においてベスト8の成績を収め、中井中学校の進展と町の教育、文化、スポーツの進展に大きく貢献された。

中井ジュニア

ペプシカップ第25回記念全日本バレーボール小学生大会女子の部に神奈川県代表として出場し、準優勝の成績を収めた。

城所義昌（比奈窪）

町各種事業の振興のため、多額の金を寄付された。

中井開発株式会社

町各種事業の振興のため、多額の金を寄付された。

感謝状

和田富一（山北町）

教育振興のため、多額の金を寄付された。

平成18年 成人のつどい



1月9日（月）、農村環境改善センターで「中井町成人のつどい」が行われました。このつどいは、公募により集まった13人の新成人が実行委員となり、昨年10月から会議を重ねて企画されました。

第1部の式典では、今年成人となった119名を代表して金子由香里さんと武井嘉一さんのお二人が、20歳となった現在の抱負や自覚などを「はたちの声」として発表しました。

（金子さん）

「意識をすることによって、自分自身の行動一つひとつを見つめ直し、行動に自信や責任が持てるようになる。意識をすれば態度が変わる」という姿勢で、これから前へ一歩ずつ踏み出していきたい。」

（武井さん）

「たくさんの人に支えられて今の自分がある。一つひとつの出会いを大切にし、一人の人間として認められるよう、自分の進むべき道をしっかりと歩んでいきたい。」

第2部の立食パーティーでは、旧友や恩師との久しぶりの再会を喜び合い、楽しそうな雰囲気会場に満ち溢れていました。



▶金子 由香里さん



▶武井 嘉一さん

平成18年 中井町消防出初式

1月8日(日)、中井中央公園で新春恒例の中井町消防出初式が行われました。消防団員128名による分列行進や第二分団・第六分団による消防操法、一斉放水などが披露されました。また、「災害に強いまちづくり」のため、永年にわたり消防団活動に従事された方々の表彰が併せて行われました。被表彰者は次のとおりです。(敬称略)



消防庁長官表彰

退職報償 前分団長 金子 貴司

前分団長 小清水 薫

前副分団長 小原 寿

神奈川県知事表彰 前副分団長 小原 寿

永年勤続 前副分団長 小原 寿

神奈川県消防協会会長表彰 勤続章 前副分団長 小原 寿

功績章 副団長 加藤 守

神奈川県消防協会足柄上支部長表彰 功績表彰 副団長 加藤 守

中井町長表彰(永年勤続表彰) 20年勤続 本部 副団長 及川 春男

15年勤続 第四分団分団長 相原 徹

10年勤続 第七分団団員 大原 俊彦

中井町消防団長表彰 無火災分団表彰

第一分団・第二分団・第三分団・第四分団・第五分団・第六分団・第七分団

優良団員表彰

第一分団 副分団長 岸 輝男

第二分団 副分団長 曾我 勝美

第三分団 副分団長 柏木 勲

第四分団 副分団長 小泉 義一

第五分団 機械班長 西村 昭人

第六分団 庶務班長 橋本 博幸

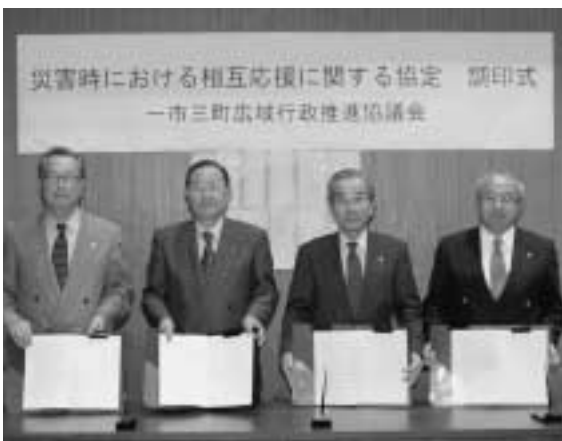
第七分団 副分団長 原 敏明

災害時相互応援 協定を締結

協定を締結

12月16日(金)、一市三町広域行政推進協議会を構成している中井町、秦野市、大井町、松田町の間で、「災害時における相互応援に関する協定」の調印式が行われ、一市三町間における災害時相互応援協定が締結されました。

この協定により、大規模災害時に孤立化が懸念される行政境界地区の情報共有化や避難所の相互利用、復旧活動・物資調達の相互応援等がより強化されます。



左から間宮大井町長、二宮秦野市長、尾上中井町長、島村松田町長

災害に強い地域・町を目指して

防災リーダー研修会

防災リーダー研修会が昨年12月に県の総合防災センターで実施されました。今回の研修会は、防災に関する知識、技術を習得し、災害時における地域の防災力の強化を目的として、実技訓練では救出訓練や搬送訓練、体験学習では阪神淡路大震災、新潟県中越地震の揺れを体験するなど、様々なカリキュラムで行われました。

防災リーダーとは…

自治会単位で組織されている自主防災会の活動は、住民による様々な災害に備えるための自主的な活動です。その中で防災リーダーは、自主防災会長の補佐役として、「自分たちの地域は自分たちで守る」の精神で、防災知識・技術の習得に努め、地域の防災意識の普及・高揚を図っています。

町では、災害に強いまちづくりを目指し、各自主防災会に1名以上の防災リーダーを養成するため、来年度以降も防災リーダー研修会の実施を予定していますので、全自主防災会の参加をお願いします。

問合せ

防災環境課 防災交通班

☎(81)1115

救出訓練

(倒壊家屋からの救出)

模擬倒壊家屋を使用し、ジャッキを使って閉じこめられた人を救出する訓練。リーダーは、ジャッキを操作する人や隙間に角材をかます人などに細かく指示を出し、安全を確保しつつ、救助対象者に声かけをするなど気遣いながら救出作業を行いました。



▶周囲の状況確認と救助対象者への声かけ

搬送訓練

竹と毛布を使用して簡易担架を作り、搬送する訓練。竹がない場合を想定し、毛布やシーツのみでできる、より実戦的な搬送訓練も行いました。



▶足部を運ぶ人は、リーダーと協力して方向転換し、足部が進行方向に対して前になるように搬送する。



▶救助対象者を引き出す時には、コンパネなどが有効

その他

包帯法、具備蓄倉庫の見学、災害用伝言ダイヤル使用訓練などを行いました。



▶竹がない場合の毛布を使った搬送訓練。4名で対応します。



▶三角巾を使った包帯法の訓練

第60回足柄上地区一周駅伝競走大会

1月3日(火)、新春恒例の足柄上地区一周駅伝が開催され、足柄上地区1市5町のほかオープン参加も含め計12チームが参加しました。

結果は、1位山北町A、2位南足柄市、3位大井町となり、中井町チームは6位となりました。



区 間	選手名(中井町) 総合順位・タイム 区間順位・タイム
1 足柄上合同庁舎～山北駅前 (7.9km)	上木高広 0°26'43"
2 山北駅前～三菱ガス化学前 (2.9km)	広澤帆乃佳 0°36'46" 10'03"
3 三菱ガス化学前～下関本 (3.9km)	吉野広哲 0°49'54" 13'08"
4 下関本～松田中学校前 (6.1km)	小川大輔 1°10'25" 20'31"
5 松田中学校前～山田総合 グラウンド入口(6.6km)	武井 智 1°36'36" 26'11"
6 山田総合グラウンド入口～ 中井町役場前(6.9km)	金子和博 1°59'02" 22'26"
7 中井町役場前～足柄上合同 庁舎(11.7km)	重田大吾 2°44'28" 45'26"
総合タイム(46.0km)	2°44'28"

まちのわだい

下水道作品コンクール書道の部

中村小学校4年生 相原梨花さんが入賞

下水道作品コンクールは、下水道の役割や必要性を知ってもらうことを目的に(財)神奈川県下水道公社が実施しています。毎年、下水道について学んでいる相模川及び酒匂川流域に関連する25市町の小学4年生を対象に、下水道に関する作文、ポスター、書道の3部門の作品募集が行われています。今年度は応募総数4,991点の中から70点が入賞作品として選ばれ、中村小学校から相原梨花さん(半分形)が書道の部で入賞されました。



入賞作品

スマイル計画発表会

12月20日(火)中井中学校で、全校生徒の手による「スマイル計画発表会」が開催されました。これは、総合学習の時間に生徒たちが各々取り組んできたことを、体育館や教室、中庭などを使用してお互いに発表し合い、みんなが笑顔で楽しめることを目的に計画されたものです。

当日は、ダンスやバンド演奏のパフォーマンス、手作りのお菓子・おもちゃの展示、町の自然・歴史・文化・環境問題についての研究発表など、合計79の発表が行われました。見学に訪れたPTAや地域の方々、生徒たちの努力と様々な視点からの発想による発表内容に驚かされていました。また、スマイル計画の名に相応しく、校内の至る所で生徒や見学に訪れた方の笑顔が見られ、大成功の発表会となりました。



中井の良いところ！悪いところ！



手話で「君が代」斉唱に挑戦

中村小学校収穫祭



12月20日(火)中村小学校で行われた収穫祭は、昨年6月から児童たちが取り組んだ稲作体験の収穫を祝うとともに、田植えから稲刈りまで指導していただいた農業委員さんへの感謝の気持ちを込めて開催されました。収穫祭では、児童たちの手作りによる稲作の紙芝居やお米に関するクイズなどを楽しんだ後、重たい杵で一生涯命ついたお餅をみんなでおいしく食べました。



アラカルト

第71回 町内野球大会

11月20日から12月18日にかけて中央公園野球場で行われた第71回大会は、前回優勝・準優勝チーム(ミックス・大久保野球部)が初戦敗退という波乱の幕開けとなりました。決勝戦はどちらが勝っても初優勝というフレッシュな組合せとなり、大接戦の末、若手とベテランが抜群のチームワークを見せたNGクラブが念願の優勝旗を手にしました。

総合成績 (参加15チーム)

- 優勝 NGクラブ
- 準優勝 アイビーズ
- 3位 メジャー
ブラックスター

個人賞 (敬称略)

- 最優秀選手賞
山本順一 (NGクラブ)
- 優秀選手賞
福本聖一 (アイビーズ)
- 打撃賞
田中正樹 (アイビーズ)
- 敢闘賞
矢部秀成 (NGクラブ)

初優勝を飾ったNGクラブの選手



NGクラブは、少年野球クラブ「中井ヘロンズ」のコーチとOBで結成されたチームです。同クラブは、OBが地元で野球を楽しめる環境をつくり、今度は選手同士・大人同士としてプレーし、交流をしよう。「ヘロンズの理念である「チームワークと努力」を、子供たちに我々の野球からも感じてほしい。」という思いから創設されました。今大会の優勝は、中井ヘロンズの創立20周年に花を添えました。

お知らせ

中井町体育協会野球部では、毎年5月と11月に中央公園野球場で町内野球大会を開催しています。町内在住又は在勤者で構成するチームであれば、出場可能です。参加を希望するチームは、下記までお問い合わせください。

チーム登録料5,000円(初回のみ)と大会参加費7,000円が掛かります。

問合せ 中井町体育協会野球部長 ごんのかみ 権守章 あきら

☎81-3901 (中井町役場内)

小田原税務署から のお知らせ!

申告書作成、e-Tax等
情報満載です!

税金のことなら
国税庁ホームページで!

国税庁ホームページ <http://www.nta.go.jp>
e-Tax " <http://www.e-tax.nta.go.jp>
小田原税務署 0465-35-4511

なかの町民の

町民の〇

127



「怖いですね」

山口 実さん

(松本上)

好きなこと
読書

「怖い」と感じる事は人によって様々だと思えます。小さい子供がトイレに行けなかったり、なぜか奥さんだったり：ご紹介頂いた野地さんから消防団の分団長を引き継いで以来、私の怖いものと言えば、近い将来発生すると言われている大地震であり、その時にどう立ち回れるのかとても不安なのです。

阪神淡路大震災は皆さんの記憶にも強烈に残っているのではないのでしょうか。いつ、どこで、どんな状況で遭遇するのか、家族がバラバラだったら、水道や電気が止まったら、家が倒壊・火災が起きたらetc...

地震は地球の自然な営みである以上、発生した後の被害を最小限に留める事が重要であり、決して他人任せに出来ない事だと思えます。大切な家族を守る為に、あなたはどうか対処しますか？

墨絵教室同好会



題名「春近し」

小清水宗二(宮向)

なかい文芸

俳句同好会

日向ぼこ老いが息まく政治論
口紅を明るい色に初句会
ゆったりと陰川底に冬の鯉
陽蔭より日向へ落ちぬ寒椿
荒すきの土つき上げて霜柱
おたがいに励まし合うや初電話
冬晴れや枝落されし大銀杏
揚がらざる凧に走ってばかりをり
年頭や先づ亡き妻へ膳たむけ
竹の花器正月の花引き立てり
一月の田の黒々と陽に光る
豊かなる佳き年願う初詣
さまざまの犬を束ねし賀状来る

須藤喜美代
倉橋 幸子
野中 由実
山口 清山
小林 景峰
早野光村子
池田ミツ子
石黒 雅風
加藤 涼風
中村 初江
大澤 嘉子
大野 英峰
多田てる夫

漫短歌会

事件映すテレビに胸の痛み来るふる里の峠道幼く通ひき
名の知らぬ果実庭に色付きて今日は夫との会話の弾む
喘ぎつつ登りし小夜の中山の峠の茶畑広々つづく
夜泣石を今に伝へる峠路の茶店に子育飴を購ふ

舟川 春子
新谷美千代
石田智恵子
石田 好江

短歌同好会

風荒ぶ小夜の中山の峠路に見出ぬ命なりけりの歌碑
僅かなる千柿吊す家居見え崖つづく塩の道ゆく
家並を左右に見つづ歩をはぶ梅は香りて紅白競う
今年又オンシジュームが芽をもちてささえの竹でみごと咲きたり
雪よけて土に還らぬ亡き叔母は苦の山やまを笑顔で越えしか
酔いどれの天使よろしく老犬はヒョロリーヒョロリー右へ左へ
落日のぬくもり集め山木立葉も金色に化粧するなり
セーターを編みつつながめはわる日の待ち遠しくて早や夕暮れに
新年を寿ぎ祀る祈願祭に無病息災長寿を祈り
晩年の身の癒え語る友と會いチャイム境に杖を手にする
父母会で友となりたる岩手からの毛筆賀状を指でなぞらう
窓の外薄く残りし雪光る朝日さしいて神秘な青に
子を背負い行商を経し歳月が脳裏をよぎるそば屋ぐりぬ

池谷 久子
山本三矢子
星野 雪江
荻野 秋子
曾我 鈴子
高尾百合子
平澤 節子
蟹江 俊江
尾上 良子
相原 ハル
多田 ゆき
中村 せつ
小清水時子

第82回東京箱根間往復大学駅伝競走(箱根駅伝)で先導を務めた 岡村陽子さん(宮向出身)

人 ヒト
ひと



伝を小さい頃から沿道で応援し、白バイに乗って先導することを夢見て警察官になり、ついに今年その夢を実現させました。神奈川県警察本部交通部交通総務課交通事故防止対策隊に所属し、昨年2月に開催された横浜国際女子駅伝や県内各地の市民マラソン大会などで先導の経験を積み、今年の箱根駅伝では、3区(戸塚〜平塚間)の先導を務めました。

箱根駅伝と言えば、主役はもちろん出場する選手ですが、その裏には、歴史と伝統のあるレースを陰で支える多くの人たちの存在があります。岡村陽子さんもその一人です。現在は町外にお住まいですが、井ノ口小学校、中井中学校卒業という「中井っ子」の岡村さんは、箱根駅



普段はどんな仕事をしているのですか？
県内各地の死亡・重傷事故多発路線などを中心に取り締まりを行うほか、マラソン大会やパレードなどの先導、交通安全指導・教育など、多方面から交通事故防止活動を行っています。

先導者を務めてみてどうでしたか？
小さい頃からの夢が叶い、とてもうれしく思いましたが、伝統のある大会で、一般の方の注目度も高く、非常に責任の重さを感じました。何事もなく無事に終わったことにほっとしています。

選手との距離の調整など、先導は大変そうですね。
市民マラソンなどの先導とは違い、後を走る選手だけでなく、前を走るテレビカメラを積んだ広報車との距離や、沿道で応援している観客のコースへの飛び出しなどに注意を払っていました。



1月2日 箱根駅伝で先導をする岡村さん(右)

今後の抱負を聞かせてください。
日々の仕事を一つひとつ一生懸命行い、交通事故防止に努めていきたいです。

最後に、白バイ隊員になって良かったですか？
はい。みなさんの安全を守るといっても責任の重い仕事ですが、白バイ隊員になるのは自分の夢でもありましたが、誇りの持てる仕事です。自分の選択は間違っていないと思います。

今月のおすすめ

改善センター図書室 ☎81 - 3907

井ノ口公民館図書室 ☎81 - 3311



「会うまでの時間」**プーさんの鼻**

たわら まち
俵 万智(文藝春秋)

歌人 俵万智の自選歌集「会うまでの時間」は、これまで彼女が歩んできた過去がその時々^の気持ちまで手に取るようにわかる自伝的歌集。「プーさんの鼻」は、新しい命を授かり、喜びに満ちた日々を綴る希望の歌集。ぜひ二冊あわせて読んでほしい。



「ライト・グッドバイ」

あずま なおみ
東 直己(早川書房)

ススキノ探偵シリーズ。馴染みの退職刑事種谷が持ち込んだのは、証拠となるはずの行方不明の死体を探するための方便だった。<俺>は男が現れるというバーでの出会いをよそおい、調査を始める。

広報モニター募集

活動内容 「広報なかい」「広報なかい おしらせ版」に対する意見や感想、掲載希望事項等を毎月所定の用紙により報告

広報モニター会議への出席(年2回)

応募資格 満16歳以上の町内在住者

ただし、公務員や公職にある人は除く

募集人員 5人以内

謝礼 町規定による

任期 平成18年4月から平成19年3月まで

応募締切 2月28日(火)

応募方法 「住所」「氏名」「年齢」「電話番号」を「広報モニター応募」と明記の上、電話、FAX、ハガキ、Eメールのうち、いずれかの方法で下記まで提出

申込み・問合せ

〒259-0197 中井町比奈窪56
中井町役場 企画課 企画調整班
TEL81-1112 FAX81-1443

E-mail: kikaku@town.nakai.kanagawa.jp

となり町だより

第8回まつだ桜まつり



日時 2月4日(土)~3月5日(日)
9:00~21:00

ライトアップは18:00から

場所 西平畑公園内(松田山ハーブガーデン)

その他 JR松田駅と十文字橋臨時駐車場からシャトルバスあり(片道100円)

問合せ 松田山ハーブガーデン TEL85-1177
交通案内 TEL82-0367

今月の納付

固定資産税	第4期分
国民健康保険税	第6期分
上下水道使用料	12・1月分
介護保険料	第8期分

納期限は2月28日(火)です

お支払いは便利な口座振替をご利用ください

世帯と人口

平成18年1月1日現在(前月比)

世帯数 3,187世帯(-1)

人口 10,129人(-19)

男 5,140人(-11)

女 4,989人(-8)

今回から平成17年国勢調査ベースとなります。

本誌は再生紙を使用しています。

広報

なかい

2
2006.FEB

No.489 平成18年2月1日発行

編集・発行 / 中井町役場企画課
〒259-0197 神奈川県足柄上郡中井町比奈窪56

電話0465-81-1112

FAX0465-81-1443

ホームページアドレス <http://www.town.nakai.kanagawa.jp>

Eメールアドレス kikaku@town.nakai.kanagawa.jp